

# オミクロン株に対応するための保健所体制について

## 重症化防止、入院・宿泊・自宅療養の適切な調整

### 保健所

#### 疫学調査

- 新規陽性者500人/日発生しても対応可能な体制を構築  
※ファーストタッチを最優先

#### 検査体制の強化

- 郵送検査業務や検体回収業務を委託  
⇒効率的な検査を実施

#### 健康観察

- 自動架電やショートメールも活用  
⇒効率的で確実な健康観察

#### 入院調整

- 適時の症状把握、入院調整の円滑な実施  
⇒早期治療・重症化予防

#### 患者搬送調整

- 民間救急も活用した搬送調整  
※消防局職員の保健所配置

#### 宿泊療養調整

- 無症状・軽症患者を宿泊施設で対応  
⇒医療的管理を実施

入院調整

大阪府フォローアップセンター

自宅療養

宿泊療養

# 保健所の体制強化

開始時期	1月5日	1月6日～16日	1月17日～
1日あたり 応援従事者数	5名	9名～16名	20名
	<b>専門職5名</b> 保健師 3名 保健所等専門職 2名	<b>専門職7～13名</b> 保健師 5～8名 保健所等専門職 2～5名 事務職 2～3名	<b>専門職15名</b> 保健師 5名 保健所等専門職 5名 ケースワーカー 5名  <b>事務職 5名</b> 会計年度 2名 事務職 3名

※新規陽性者の動向を注視し、先んじて更なる体制強化を図る

# 変異株の検査

## ○検査の実施状況

	12.7- 12.13	12.14- 12.21	12.22- 12.28	12.29- 1.4	1.5- 1.11	合計
堺市内で判明した 新規陽性者数※	5	12	8	15	141	181
デルタ株スクリーニング 検査実施数	5	12	11	15	137	180
デルタ株スクリーニング 検査陰性者数	0	0	1	6	92	99
オミクロン株確定数 (ゲノム解析)	0	0	0	3	7	10

※他市患者を含む

## ○オミクロン株への置き換わり状況

- ・堺市における直近1週間のデルタ株陰性は約77%（判定不能を除く）
- ・大阪府内では直近80%以上がデルタ株陰性又はオミクロン株確定※

※第64回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議資料より

### 【大阪府方針】

オミクロン株への置き換わりが進んでいることから、変異株スクリーニング検査、ゲノム解析は縮小